

通所介護たより



「明日へ」復興応援ソング

花は咲くプロジェクト
 作詞：岩井 俊二
 作曲：菅野よう子

『花は咲く』
 真っ白な 雪道に 春風香る
 わたしは なつかしい
 あの街を 思い出す
 ……
 あの街を 思い出す…

この詞は東日本大震災の「明日へ」復興支援ソングです。皆さんもメロディーをよく耳にされていることと思います。出だしのこの歌詞を利用者のAさんと読みながらお話しをしました。「Aさんにとってなつかしい街はどこですか？真白な雪道はどの道ですか？」とたずねると、「大河原の西浦から山に向かって続く田んぼ道です。たくさん友達と遊びました。」と嬉しそうに答えて下さいました。そこからAさんの子どもの頃の話が始まりました。

百歳のBさんが「叶えたい 夢もあった 変わりたい 自分もいた 今はただ なつかしい あの人を思い出す」の歌詞を選んで、つやのある声でろうろうと読んで下さいました。

Bさんにとって「思い出すなつかしいあの人は誰ですか？」とたずねると「亡くなった妻だよ。」と優しく言っていました。

夜空の 向こうの 朝の気配に
 わたしは なつかしい
 あの日々を 思い出す

傷ついて 傷つけて
 報われず 泣いたりして
 今はただ 愛おしい
 あの人を 思い出す

花は 花は 花は咲く
 いつか生まれる君に
 花は 花は 花は咲く
 わたしは何を残しただろう

花は 花は 花は咲く
 いつか生まれる君に
 花は 花は 花は咲く
 いつか恋する君のために

「傷ついて 傷つけて 報われず 泣いたりして 今はただ 愛おしい あの人を 思い出す」を選んで、切々と読んだCさんは「本当に人生にはいろいろあるわよね」と考え深げでした。重みのある言葉でした。いつも私たちに生きていく上での知恵を下さるCさん、人生の先生です。

集まってきた皆さんと、この歌詞をゆっくり輪読して味わうことができました。「こうやってじっくり読んでみると、この詞は希望の歌なんだなあ。」というポジティブなDさんが言ってくれました。

CDから流れるメロディーに合わせて歌うのは大変でしたが、みんな満足でした。とても暖かな気持ちになりました。裏面に歌詞を載せましたのでぜひ読んでみて下さい。きっと幸せな気持ちになりますよ。

誰かの歌が聞こえる
 誰かを励ましてる
 誰かの笑顔が見える
 悲しみの向こう側に

誰かの想いが見える
 誰かと結ばれてる
 誰かの未来が見える
 悲しみの向こう側に

花は 花は 花は咲く
 いつか生まれる君に
 花は 花は 花は咲く
 わたしは何を残しただろう

パズルの広場
[答え]

1	せ	2	ん	3	だ	い	4	え
	ん		5	す	6	け	つ	と
7	た	8	く	と			む	
9	く	い		10	う	じ	11	こ
		12	い	13	く	さ		う
14	く	じ	ら		15	か	ぐ	



- 四月の行事**
- ・誕生会
 - ・紙芝居
 - ・お花見
 - ・皆で一緒に歌おう
 - ・ハーモニカ演奏会



3月の活動風景

二月・三月の壁画は川と野原をパッチワークで作り、キャベツ畑のキャベツは、毛糸やティッシュ・折り紙を丸める事で立体感を出したり、とても工夫されたものが出来上がりました。また、梅の木も満開になり、ほっとあいの中がまた、パツと明るくなりました。

四月も新しい壁画を作成していただきます。無理のない程度に行ってください。

NPO法人ほっとあいからのご案内

「ほっとする・あったかい・助け合い・愛」

特定非営利活動法人ほっとあいは、平成10年の設立時より「住み慣れた地域で暮らしたい」と願う人々の思いに寄り添いながら活動を続けてまいりました。その時々様々なニーズに対応するために多様なサービスを展開しています。みなさまのまわりで、ほっとあいを必要とされる方がいらっしゃいましたら、担当の者までお声がけ下さい。

各事業の担当者がご相談を承ります。 ☎0224-52-8555

自主事業(住民参加型在宅福祉サービス)

- ・ファミリーサポートホームヘルプサービス
- ・外出支援・移動サービス
- ・ほっとあいの家(デイケア・ナイトケア)
- ・おしゃべりサロンほっとあい(毎週土曜日)

介護保険事業

- ・居宅介護支援・訪問介護・通所介護

障害者自立支援法

- ・ホームヘルプサービス

行政委託事業

- ・軽度生活支援・障害者等移動支援
- ・障害者等一時預かり